

平成20年10月24日

各 位

上場会社名 株式会社 モリモト  
 代表者 代表取締役社長 森本 浩義  
 (コード番号 8899)  
 問合せ先責任者 取締役 経営管理本部長 柏木 二郎  
 (TEL 03-5724-1100)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	71,800	15,300	13,300	7,300	549.95
今回発表予想(B)	53,000	7,700	5,800	3,200	241.07
増減額(B-A)	△18,800	△7,600	△7,500	△4,100	——
増減率(%)	△26.2	△49.7	△56.4	△56.2	——
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	30,890	4,878	5,161	2,817	275.14

### 修正の理由

現在、国内の不動産市況はサブプライムローン問題に端を発する信用収縮に伴い、不動産取引全体が停滞する等依然厳しい状況であります。

そのような環境下、賃貸不動産開発事業におきましては、既に開示済みのとおり第2四半期において大型オフィスビルを売却することができましたが、賃貸マンション・商業施設等の一部については売却時期が下期にずれ込みました。また、主に同事業の販売予定物件の売却見込み額を見直すことにより、たな卸資産評価損(46億円)を売上原価に計上いたしました。

一方、不動産分譲事業におきましては、完成在庫の販売が計画対比若干の遅れとなりましたが、新規物件の販売は順調に進捗いたしました。

その結果、期初計画比で売上高が188億円・営業利益が76億円減少する見通しであることから、上記のとおり業績予想を修正するものであります。

なお、通期業績予想につきましては、現在精査中であり、平成20年11月14日の第2四半期決算発表にあわせて開示いたします。

(注)本資料に記載されている業績予想は、当社が本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上